

【聞く×考える】

6 電車を利用する

解答例／解答のポイント

LEVEL 1

解答

この電車はもともと（大林）行きだったが、（東糸川駅で非常停止ボタンが押された／安全確認をした）関係で、（北原行き）に変更になった。（糸川）方面に行きたい人は、（北原）駅で（地下鉄さくら）線に乗り換えなければならない。

LEVEL 2

解答例

- ① 月見台駅：この電車は行先が北原駅に変更になったが、月見台駅は次の駅であるのでそのまま乗車して、月見台駅で降りる。
- ② 北原駅：この電車の終点が北原駅に変更になったので、このまま乗車する。
- ③ 大林駅：この電車は北原駅止まりとなり、大林駅には行かない。そのため、北原駅で一度電車を降りて、地下鉄さくら線の振替輸送を利用して大林駅へ向かう。

解答のポイント

- ① イラストの「次は月見台」と書かれている情報に注目します。
- ② 北原駅までは今乗っている電車が行くと言っていることから判断します。
- ③ イラストや放送の内容から、大林駅は北原駅より先の糸川方面にあること、地下鉄が通っていることが推測されるので、その推測をもとに判断します。

LEVEL 3

解答例

まず、車内放送を使って、車両全体に向けて、「こちらの電車は、終点、北原に到着いたしました。車内にいらっしゃる皆様、お降りください」と丁寧な言葉遣いで注意する。それでも気づかない場合は、直接その人に話しかける。「お客様、失礼いたします。」と声をかけた後、「お客様、終点、北原駅でございます。大変恐縮ですが、この電車はこれで運転を終了しますので、お降りいただきますようお願いいたします。」と言う。それでも客が起きない場合は、軽く肩をたたくなどして起こし、「終点です。お降りいただきますようお願いいたします。」と言う。

解答のポイント

- まずは、放送だけで起きて気づくかもしれないので、車内放送を使いましょう。それでも起きない場合は、直接知らせに行きます。
- 相手への配慮を示すために「失礼いたします」などの声掛けから始めたほうがよいでしょう。

- そして終点<sup>しゅうてん</sup>であることを伝え、降りるようお願いすることになります。それでも起きない場合は、直接<sup>ちよくせつ</sup>起こす動作<sup>どうさ</sup>をすることになります。
- お客様<sup>きやくさま</sup>に配慮<sup>はいりよ</sup>した伝え方<sup>つたがた</sup>であることと、放送<sup>ほうそう</sup>の内容<sup>ないよう</sup>を正確<sup>せいかく</sup>に伝えることができなければ問題<sup>もんだい</sup>ありません。